

◆ **集団生活において、時や場所、相手を意識した行動や服装、髪型を心がけましょう。**

1. 登下校時について

*制服による登下校を原則とします。

⇒ただし、以下の場合はジャージ等による登下校を許可する。

- ・休日や再登校の場合（忘れ物を取りにくる場合等）。
- ・ケガ等により制服の着用が困難な場合（*届け出により許可された者に限る）。
- ・**悪天候（台風や大雪など）の場合（各自の判断）**
- ・部活動終了後、ジャージ、体育着または部活動の服装のまま下校してもよい。

*本校は全員徒歩で通学する。

*学校行事等で自転車を利用する場合はヘルメットを着用する。（あごひもも必ずしめること）

*清掃終了時間（8時45分）より後に登校した場合、職員室で登校カードを記入してもらってから教室へ行く。

2. 登校の時間について

*登校時間は8：15です。

*8：20までにカバンをロッカーに入れてジャージ（体育着）に着替え（朝清掃がある場合）着席していること。

⇒ジャージ(体育着)に着替えた状態(朝清掃がある場合)で、8：20着席が守れなかった者は遅刻になります。

⇒部活の朝練等に参加する場合は7：15以降の登校を許可する。

3. 授業について

*授業は、制服で受けます。

⇒ただし、4時間目の授業が体育着・ジャージだった場合、給食時は制服に着替えなくてもよい。

*開始までに用具等を準備し音楽が流れたら教室に入り着席する。また、用具の貸し借りは原則として行わない。

*授業の開始と終了時のあいさつをしっかりと行う。

⇒開始時「お願いします。」 終了時「ありがとうございました。」

*私語等は慎み、他者の学習を妨げるようなことはしない。

⇒授業妨害、無断で授業に参加していないと判断される場合には、別室にて指導するとともに保護者と連絡をと
り対応することがある。

4. 給食について

*給食当番の白衣・マスクは教室を出るときから配膳が終わるまで着用します。

*給食当番の白衣のボタンはすべて留め、帽子もきちんとかぶります(前髪は帽子の中に入れる)。

*当番以外の生徒は12時50分(or12時35分)までに着席します。

⇒4校時終了時～給食開始時までは休み時間ではありません。13時00分(or12時45分)には「いただきます」が、できるようにしましょう。

*給食のごちそうさまは片づけを含め13時25分(or13時10分)までです。

早く給食が食べ終わったとしても教室から出ません。 ⇒ 歯磨き・手洗いも原則として不可。

5. 清掃について

*ジャージまたは体育着で行います。寒いときなど下にワイシャツ・ブラウスを着てもかまいません。

*雑巾は各自で管理します。(椅子の下に洗濯バサミでとめる。)

*雑巾は流しで直接洗うのではなく、バケツの中で洗います(流しを清掃している人のため)。

*清掃活動は8：45までとします。(反省会を含む)

6. 放課後について

* 帰りの会：決められた時間に始めて時間内で終わりにする。

⇒早めに終わったとしても、時間前に教室外へは出ない（他クラスの迷惑になるため）。

（5時間⇒14：45、6時間⇒15：45）

* 帰りの会終了後：すみやかに下校する、または部活動へ行く。

・作業等で残らなければいけない生徒は、担当の先生の許可を得ること。

⇒完全下校15分前に活動を終了する（後片づけをし、終了の報告をすること）。

* 完全下校後に教室に忘れ物などを取りに行く場合

⇒職員室の先生に声をかけてから行きます（戸締まり、防犯上の理由からだまっていけないこと）。

7. 保健室の利用について

* 保健室を利用する場合 ⇒ クラスの保健委員に連絡し、学年もしくは授業の先生の指示に従う。

* 保健の先生の指導のもと1人で早退した場合 ⇒ 帰宅後、到着した旨を中学校に電話連絡する。

8. 集会の参加について

* 全校集会や学年集会などの集会は原則として制服で臨みます。

* 会場への入場はクラス毎に行います。入退場時と体育館内での私語は慎みます。

* 椅子を運ぶ場合、安全上、自分の前で座面の両脇をしっかり持ちます。

9. 部活動の参加について

* 着替えは、各活動場所とします。

* 始業式、終業式、修了式、入学式、卒業式等の儀式的行事が実施される日の朝練習はありません。

* 定期テストの7日前から試験最終日の朝練までは、部活停止期間とする。また、休養日は活動を行わない。

10. その他

* 暴力行為(言葉の暴力も含む)は絶対にしない。〈見逃さない！ 見過ごさない！ 許さない！〉

* みんなで使うもの(公共物等)を大事にする。（机への落書き、傷つけ等、施設・設備の破損に注意）

⇒修復が不可能なものについては、家庭と連絡をとって弁償してもらうことがある。

* 上履きと外履きの区別をつけて生活する。

⇒玄関のじゅうたんの上に外履きで上がらない。

⇒体育館への出入りは昇降口ではなく、校舎からの通路を使用する。

⇒中庭に出るときは、外履きに履き替える。

* 水筒は通年、持ってきてよいものとします。ただし、原則として、授業中は飲まない。中身は水、お茶類（無糖）、スポーツドリンクとする。（ペットボトルでの持参は不可。水筒に入れてくる。）

* 印刷室の生徒の出入りは、危険防止のため不可。 * 校内にある公衆電話の利用は、緊急な場合のみに限る。

* 登校後の外出は、原則として、認めない。

* トイレは、移動教室時を除き、自分の教室のあるフロアのトイレを使用する（トラブル等の防止のため）。

* 不要物の持ち込みがあった場合 ⇒預かり、保護者に連絡をとり対応する。（原則として、保護者に返却します）

* 休み時間（昼休み含む）における注意事項

・ 他の教室への出入りをしない。 （←物の紛失等のトラブル防止のため）

・ 他学年のフロアに行かない。 （←授業での特別教室への移動は除く）

・ ベランダには出ない。 （←安全上のため）

・ 人目のつかない場所に行かない。 （←誤解を招く行動は避ける）

・ 廊下や階段、玄関等での座り込みはしない。 （←人の邪魔になる行動は避ける）

- 【制服】 各自の体に合った標準的な制服とします。
 ・ワイシャツとブラウスはズボン、スラックス、スカートにきちんと入れます。
 ※女子はスラック・スカートの併用可。
 ・学生服、ブレザー、ブラウスのボタンはすべてとめます。
 ・腰パン禁止（ベルトは腰骨の上）
 ・ベルトは、革製または合皮製（色は黒のみ）とします（穴あき、刺繍、かざり等は不可）。
 ・ミニスカートは禁止です。（丈はひざよりも下にすること）
- 【ジャージ】 機能を重視した各自の体に合ったものとし、名札をつけます。
 ・不必要に大きなサイズのものを使用しません。
 ・腰パンは禁止です（ゴムの部分が腰骨の上にくるように）。
- 【上履き】 学年カラーのものを使用する。
 ・かかとのおみつぶし禁止。 ・落書き等禁止。 ・名前を指定の場所を書く。
- 【靴】 運動靴（安全面を配慮した体育授業に支障のないもの）。
 ・ハイカットの靴、スパイク等は禁止。
- 【靴下】 色は、白、黒、紺とする。
 ⇒ 防寒や安全面を考慮して足首が隠れる長さのものがよい。
- 【カバン】 、軽くて丈夫な素材とします。ロッカーに入る目安のサイズ（縦30cm×横30cm×奥行40cm）
 ・目印にするアクセサリは1個程度可とします。※名札はかばんにつけません。
- 【名札】 必ずつけます（夏服の場合も忘れずに）⇒名札には手を加えず、余計なものをつけません。
- 【頭髪】 学習や集団生活にふさわしい髪型とする。
 ・脱色、染色などの加工、整髪料等の使用は禁止。

髪の色や結び方について

- ・前髪⇒目にかからない長さ。（目の保護や学習面を考慮）
- ・肩にかかる長さの人は、ゴムで結ぶ。（ゴムの色は黒、紺、こげ茶）
- ・結び方は、後ろで1つにまとめる。又は、左右対称に2つにまとめる。
 （編み込み等は禁止）

※受験時の身だしなみとしてふさわしい髪型が望ましい。

⇒結んだ際、結べない髪はヘアピンでとめる。

- 【その他】 学校生活に必要なもの（不要物）はもってきません。
 ・携帯電話、スマートフォン、ゲーム類、マンガや雑誌類の禁止。
 ・色柄もののTシャツやトレーナー、パーカー等の禁止。
 ・化粧（アイプチ等も含む）、マニキュア、アクセサリ（ピアス、髪留め等）、香水類の禁止。
 ・制汗剤全般、色や香り付きのハンドクリーム及びリップの禁止。
 ※日焼け止めの使用は許可します。ただし、トイレのみの使用とします。

～冬服に伴う防寒着について～

- 【コート】 スクールコート（Pコートまたはダッフルコート）とし、色は黒、紺、グレーとします。
 ・部活動で購入したウィンドブレーカーの着用は可。（登下校時のみ）制服の上に着用すること
- 【セーター・ベスト】 カーディガンは禁止。（※着用許可期間は、目安として11月下旬～3月とします。）
 ・型はV襟とし、色は黒、グレー、紺、白の無地またはワンポイントとします。
 ・制服の下にだらりとして出てしまうような必要以上に大きいサイズのものや袖口を伸ばしたものは禁止。
 ・教室のみ上着（学生服、ブレザー）を脱いで過ごしてもよい。しかし、教室以外では必ず上着を着用すること。
- 【マフラー・ネックウォーマー・手袋】
 ・ロングマフラーは禁止（巻き込み危険防止のため）とし、ファッション目的でない色柄とする。
- 【インナー等】 ※Yシャツ、ブラウスの下には体育着もしくはインナーを着ること。
 ⇒襟首から見えないものとする。
- 【タイツ】 着用可。色は黒か紺。無地のもの。